

## 第6章 健康課題に対する目的・目標と保健事業実施計画 (修正)

### 1. 健康課題の目的・目標の設定

#### 目的

市民がいいきと充実した毎日をおくることができる。

#### 市民・被保険者のあるべき姿 (目標値)

##### 1. 中長期目標：健康寿命を延伸するために、生活習慣病の発症と重症化を防ぐ。

- 糖尿病を起因とする新規透析導入患者の人数の増加を抑制する。(H27：29人)
- 糖尿病腎症重症化予防事業においてHbA1cの参加時点から「改善・維持」が増加する(H28：64.3%→80%以上)
- メタボ該当者・予備群の割合の維持(H27：男性：45.3% (774人) 女性：17.3% (411人))
- HbA1cの健診有所見(男女)の割合が減る。(H27：男性：60.9% (1,041人) →57.9%)  
(H27：女性：54.5% (1,429人) →51.5%)
- 男性の特定健診受診者の喫煙者の割合が減る。(H27：24.8% (424人) →22%以下)
- 収縮期血圧の健診有所見者の割合が減る。(H27：男性：51.7% (884人) →45%) (H27：女性：50.3% (1,192人) →45%)
- 運動習慣がある人の割合が増える(H27：男性：40.1%→43.1% 女性：35.2%→38.2%)
- 喫煙率の減少(H27：男性：26.4% →25.0%) (H27：女性：3.6% →3.5%)

##### 2. 短期目標：自分の健康に関心をもつ人が増える。

- 特定健診の新規受診者数の割合が増える。~~(H27：526人→773人)~~ ⇒ (H27：12.9% → 19%)
- 若年層(40～50歳代)で特定健診を受ける人の割合が増える。  
(H27：男性40歳代：23.7%→25.0% 男性50歳代：27.1%→30.0%)  
(H27：女性40歳代：31.8%→35.0% 女性50歳代：37.6%→40.0%)
- 特定保健指導終了率が増加する。(H27：29.9%→35%以上)
- 受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率が増える。(H27：17% (13人/75人) →60%)
- 禁煙相談の実施者数が増える(H27：12人→20人)
- がん検診やCOPD検診の受診者が増える。

#### 1. 生活習慣病の発症予防対策

- メタボ対策
- 特定健診受診勧奨
- 特定保健指導の利用勧奨
- 健康を考える会での取り組み

#### 2. 生活習慣病の重症化予防対策

- 糖尿病重症化予防事業
- 特定健診受診後要医療対象者受診勧奨事業

#### 保健事業の柱

#### 5. がん対策

- がん検診受診勧奨

#### 4. 医療費適正化対策

- ジェネリック差額通知

#### 3. 喫煙対策の強化

- 禁煙相談
- COPD検診
- 子どもの頃からの防煙教育(ほほえみやす21健康プランで対応)

#### 野洲市が抱える健康課題

1) 糖尿病が多く、コントロールが悪化により透析にすむリスクが高いことが推察される。(糖尿病の有病率が高い。KDBデータ)

① HbA1cの健診有所見(男女)の割合がいずれも過去3年増加している。

(男性：H25：55.1%→H26：56.5%→H27：60.9% 女性：H25：53.1%→H26：54.5%→H27：60.3%)

② 要介護2号認定者の原因疾患では、糖尿病合併症の割合が県と比較して多い。(H27：県：5.2% 野洲：9.7%)

③ 人工透析の原因疾患では糖尿病の割合が78.4%と最も多い。(H27.3～H28.2診療分：電子レセプト分析より)

④ 1期計画時より糖尿病重症化予防事業を実施しているが、未参加の対象者もあり、今後も医療機関と連携しながら取り組みを継続する必要がある。

2) 特定健診においてメタボ該当者予備群が多く、心血管疾患発症の危険性が高まっている。

① メタボ該当者・予備群が多い。(H27：男性：45.3% (774人) 女性：17.3% (411人))

② 特に女性の腹囲・BMI・収縮期血圧で健診有所見の割合及び標準化比及び県内順位がいずれも高い。

(H27：男性：腹囲 割合：49.6% (順位11位)、標準化比：100.6 BMI 割合：25.1% (順位18位)、標準化比：94.4 収縮期血圧 割合：51.7% (順位18位)、標準化比：102.4)

(H27：女性：腹囲 割合：19.0% (順位3位)、標準化比：115.6 BMI 割合：21.2% (順位4位)、標準化比：112.1 収縮期血圧 割合：50.3% (順位1位)、標準化比：109.5)

③ 特定健診受診者で就寝前に夕食を摂る人の割合が高い。(H27：割合(年齢調整) 男性：21.5% 女性：12.2% 標準化比 男性：114.1 女性：129.1)

④ 男性の特定健診受診者の喫煙率が高い(H27：24.8%)

⑤ 要介護2号認定者の原因疾患では脳血管疾患の割合が県と比較して多い(H27：県：46.9% 野洲：54.8%)

⑥ 運動習慣がある人の割合が低い(H27：男性：40.1% 女性：35.2%)

⑦ 1期計画時、特定保健指導を中心にメタボ対策をしているが、特定保健指導終了率は29.9%(H27)であり、今後更に終了率の向上を目指す必要がある。

3) がん検診受診率及びCOPD検診の受診率が低く、医療費が高いことから早期発見に繋がっていない。

① 受診率：H27：胃がん検診(3.2%) 大腸がん検診(8.4%) 肺がん検診(1.8%) 子宮頸がん検診(16.8%) 乳がん検診(14.6%) COPD検診(9.7%)

② がんの医療費は疾病別医療費割合において、入院(H28：19.7%) 外来(H28：13.7%) 共に最も割合が高い。